

2022年5月26日

死生学・応用倫理センター
『死生学・応用倫理研究』編集委員会

『死生学・応用倫理研究』原稿募集のお知らせ

下記の要領で『死生学・応用倫理研究』第28号の原稿を募集いたします。投稿を希望される方は、まずはプロポーザルをご提出ください。編集委員会がプロポーザルを審査し、投稿が許可された場合は本原稿を投稿してください。本原稿の査読により認められた原稿が掲載されることになります。

投稿要領

- **投稿資格** 死生学または応用倫理をテーマとすること。
- **原稿字数** 20,000字以内を原則とする（注・文献目録込み。図表は使用面積を概算で文字換算する）。
欧文レジュメ（A4で1枚程度。ネイティブ・チェックは事前に済ませたもの）もともに提出する必要がある。
- **締め切り**

プロポーザル締め切り	6月26日（日）
（プロポーザル審査結果通知	7月中旬）
原稿締め切り	9月11日（日）
（教員原稿締め切り	9月下旬）
（査読結果通知	11月下旬）
（著者校正〔再校まで〕	12月～2月）
（出版	2月～3月）

※プロポーザルについて

- 内容** 著者名、論文タイトルと予定する論文の内容を説明する文書
- 分量** A4用紙で1枚程度（書式は自由）
- 媒体** 電子データ（テキスト・ファイルもしくはワード・ファイル）
- 提出先** 電子データは dalspe@l.u-tokyo.ac.jp（担当：陳 健成）へご送付ください。
（電子データの送信後3日経っても返信がない場合、center.dalspe@gmail.com までお問い合わせください。）
- 締め切り** 2022年6月26日（日）

注）死生学も応用倫理もその範囲が明確に定まっているわけではないため、プロポーザルは投稿原稿が『死生学・応用倫理研究』の分野に合致しているかを判断するために用います。従って、投稿原稿の確定的な梗概である必要はありません。実質的な査読は投稿原稿に対して行われます。ただ、著者名、論文タイトル、内容について、プロポーザルと全く異なる内容の原稿を投稿することはできませんので、ご注意ください。

上記のスケジュール及び原稿の字数に関しては、査読に要する時間や投稿希望者の数などにより多少変更することがあります。詳細については、プロポーザルの審査終了後、個別に連絡させていただきます。

その他、ご不明の点がございましたら、dalspe@l.u-tokyo.ac.jp（担当：死生学・応用倫理センター特任研究員、陳 健成）までご連絡ください。

※本誌は東京大学学術機関リポジトリに登録され、オンライン公開されます。公開を希望されない執筆者は予めお申し出ください。